



くらしの目線で市政を変える

こんにちは **日本共産党** 西野さち子 です！
京都市会議員

発行：2026年1月18日 連絡先：京都市伏見区新町10丁目3 8 1 日本共産党伏見地区委員会 Tel:075(611)9135 FAX:075(602)9117

市民の半数しか対象にしない補正予算はダメ！

日本共産党市会議員団は、1月5日の朝、恒例の初出宣伝を行いました。堀川明子衆議院議員も参加しました。各議員全員が訴えましたが、3日に起こったトランプ米大統領によるベネズエラ攻撃には、抗議の声が多く上がりました。また、昨年暮れに可決した物価高騰対策の補正予算について、マイナンバーカードを持っていて、スマホでアプリをダウンロードでき、スマホで買い物ができる人には一人5千円を支給するという施策に対して、差別だという声と同時に、5千円を受け取れない人への施策を求めました。西野さち子はさらに「国保料が今年も上がる予定で高すぎる。しかし、大阪では維新の議員が国保料を日本一高くしておいて、議員は一般社団法人の安い社会保険料しか払っていなかった。維新の身を切る改革は住民の身を切る改革で、自分たちは肥え太るものです」と訴え「4月の知事選挙は、住民の暮らしを守る防波堤になり、国にはっきりとものが言える人を選びましょう」と訴えました。たつみコータロー衆議院議員は「先日維新の会から中間報告がされました。国会議員、地方議員803人中なんと364人、45%の議員が国保逃れをしていたことが分かりました。もう遵法精神の欠如した「反社会的」組織と言わねばなりません。」と報告しています。



市会議員団が新春初宣伝

議員日誌

米国のベネズエラ軍事侵攻は国際法違反 国連憲章を蹂躪する侵略は直ちに中止を！



1月3日に米国は、南米のベネズエラを軍事攻撃し、マドゥロ大統領を米国に拉致しました。この米国の軍事侵攻に対して、5日に開かれた国連安全保障理事会では「国際法違反だ！」と批判の声が上がりました。更にトランプ大統領は「ベネズエラを運営する」とまで言っています。そ

して、南米の他の国々に対しても、米国の言うことを聞かない国に対しては武力で支配するという立場を表明しています。このような事が許されるならば、ロシアやイスラエルが行っている戦争にもものが言えなくなります。力による現状変更が許されないのは中国に対しても同じです。米国の狙いは世界一の埋蔵量の石油だとも指摘されていますが、許されるものではありません。しかし、日本政府はこの蛮行に対して、抗議の声一つ上げません。日本共産党は、直ぐに「国連憲章を蹂躪する侵略は直ちに中止すべき」と抗議の声明を出しました。8日には市役所前で、市民の皆さんによる抗議の集会が行われ、日本共産党は府会議員団、市会議員団も参加し、千坂書記長が訴えました。

市会議員団 今年も頑張ります！

一部の新聞報道では、高市首相は1月23日召集の通常国会の冒頭で衆議院を解散することは「選択肢の一つ」との考えを示したと報道されました。異常な物価高騰と円安の中、有効な経済対策が急がれますから、来年度予算の審議を早くすべきですが、高市政権の支持率が高いうちに解散総選挙を考えているようです。27日公示2月8日投票か2月3日公示2月15日投票の説が流されています。どちらにしても、軍事費突出の予算を国民の暮らし応援の予算にするために、日本共産党は全力で頑張ります。



元旦恒例の山宣墓参

恒例の山宣墓参を行いました。今年の知事選挙勝利と日本共産党の前進に全力で頑張ることを誓い合いました。



山宣墓前でこくた前衆院議員 伏見の府市会メンバーと